



学校だより



小川小学校 ○ 考える子 ○ 優しい子 ○ 元気な子

令和3年3月19日 No.44

＜1人1台端末は令和の学びの『スタンダード』＞

さて、表題を見て何を想像されるでしょうか。文部科学省のホームページを検索するとこの表題が出てきます。令和3年4月から全校児童（1年生から6年生）に1人1台タブレットパソコン（以下タブレットPC）端末を貸与します。3月16日（火）に学校に届き、現在、職員で研修を行っています。そして準備が整い次第、子供たちに配付し、使い方の学習を行います。

令和3年度からGIGAスクール構想が始まります。GIGAとは「Global and Innovation Gateway for All」の頭文字をとった言葉です。この構想のねらいは、「多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現」です。（文部科学省のホームページより）

これからの多様な時代を、子供たちが生き抜くために必要な力を身に付けるための一つのツールと考えていただければと思います。端末を使いこなすことがねらいではなく、学習の手段として考えてください。

学習スタイルも少しずつ変わります。これまでの一斉学習スタイルを取りながら、端末を使うことにより、子供たち一人一人の反応を踏まえた「双方型」の授業が可能となります。また、一人一人のニーズや学習状況に応じた個別学習も可能となります。さらに、これまでは、各自の発言内容を黒板に記載しながら学習を進めていたことが、一人一人の考えがリアルタイムに共有でき、いろいろな考えにも触れることが可能にもなります。つまり、多様な学習スタイルが可能となります。リモートで他の子どもたちとも学習ができるかもしれません。

しかし、授業をすべてタブレットPCで行うのではなく、黒板に書いた文字をノートに書いたり、プリントを使って書いたりと変わらない部分もあります。

1年生から6年生まで、子供たちが使用するタブレットPCは同じです。しかし、学年の発達段階や学習する内容によって、使用頻度や学習内容は異なります。どんなことを学習しているか、学校だよりで紹介していきたいと考えています。

そして、この学習を進めるに当たっては、保護者の皆さんからも協力をお願いすることが出てきます。随時、内容についてはお知らせいたします。どうぞご理解ご協力をお願いいたします。



【タブレットPCはB5サイズです】



【タブレットPCを開いた姿です】



【画面とキーボードが取り外せませ画面はタブレットになります】

《卒業式予行練習もしっかりとできました》

卒業式まであとわずかになりました。卒業式の練習も順調に進んでいます。当日は事前に録音した歌を流します。しかし、多くの6年生は「この録音した歌では・・・」と思い、自主練習をして何回も撮り直しをしています。この姿勢が大切であると思います。

子供の内なる力を信じて、花開く日を待ち続けること。友達との関わりの中でともに成長し、磨き合い、伸びる日々を見守ること。子供が自ら考え、行動するように導くこと。子供たちの未来の芽を伸ばしながら、どんな時代にもたくましく生き抜く力を育ませたいと考えます。



《小学生・中学生美術展受賞者について》

小川町教育委員会生涯学習課が主催した「小学生・中学生美術展」に出品し、受賞した児童の皆さんを紹介します。

1年生	さん	4年生	さん
1年生	さん	4年生	さん
2年生	さん	5年生	さん
2年生	さん	5年生	さん
3年生	さん	6年生	さん
3年生	さん	6年生	さん
3年生	さん		
3年生	さん		
3年生	さん		



《学校教育に関する保護者アンケート その8》

《保護者の方からの質問等》

○掃除や作文、歌などに小川小としての特色やテーマがあれば良いと思いました。

【回答】本校では暗唱、体力貯金、無言清掃、自主勉強を担任以外の先生に見てもらうなど行っています。現在町内小中学校では「おがわ学」を実施しています。これは、小川町の子供たちが町の文化や歴史、産業等について理解を深め、各教科の学習の中で小川町のことを関連付けた学習を行っています。令和3年度以降も引き続き行います。

《『本当の才能とは「あきらめない心」』》

ある本を読んでいると『本当の才能とは「あきらめない心」』という言葉に出会いました。自分の夢や目標が成就できる最後のとりでが「あきらめない心」で、生まれ持った才能より重要であるということだそうです。

あきらめないで取り組めば、夢がかなう可能性は飛躍的に向上する。ほとんどの人が成就しないのは、途中であきらめるからだそうです。

例を出すと、学校で取り組んでいる暗唱も「あきらめずに最後まで取り組む姿」が多くみられます。詩や百人一首は毎月違うものです。7月から3月までの長い期間、取り組むには途中で挫折することもあります。

ここにきてたくさんの児童が合格しています。歩みの速度は児童一人一人違って、最後まであきらめずに取り組んだ児童に家庭でも、ぜひたくさんほめてください。